

新学習指導要領

新しい時代に必要となる
資質・能力

菊川市の教育

「確かな学力、健やかな心身」の育成を目指した、
知徳体のバランスのとれた教育の推進
学びの庭構想推進・きくがわ21世紀型授業・魅力ある学校づくり

静岡県の教育
有徳の人の育成

学校教育目標 「自信をもち 自分の力を発揮する子」

重点目標 「自分をみがく子 ささえ合う仲間」

みがく＝自主・自律・向上心

自分で判断する子 ねばり強く取り組む子

ささえ合う＝共生

よさを認め合い・高め合い、共に成長する仲間

生徒指導

「一人一人がかがやき、認め合い、安心して自己実現できる学級づくり」

学びづくり部

わかる授業

- つけたい力を子どもと共有
- ICTと対話の効果的な活用
- 「聴く」力の育成
- ★授業がよくわかる 60%
- ★授業に主体的に取り組んでいる 65%

自己存在感の実感

共感的人間関係の育成

自己決定の場

仲間づくり部

- 安心して過ごせる居場所づくり
- 規律を守って行動
- 子どもと教師で一緒につくる学級
- かがやきを見つけ自分のパワーに異文化共生
- ★みんなで何かをするのは楽しい 85%

「明日も来たい!」「この学級で、この学校で学ぶと楽しい、うれしい、いいことがある」

一人一人が大切にされ、安心して過ごせる学校・安心して学べる学習集団

★学校が楽しい 75%

研修 『考えを広げ、深める授業』

☆R5のキーワードは「比較」

○つくる→比較・検討する→学びの実感のあるまとめ ○つけたい力を明確にし、子どもの姿で構想する授業、単元のデザイン

学校経営目標

「明日も来たい!」と子どもも職員も思える小笠北小学校

教職員の意欲、創造力、人間力が発揮され、学校力となり、学校教育目標と重点目標を達成する

めざす教職員の姿

★信頼できる先生がいる 80%

思いやりと命を大切にする
温かい学校をつくる

子どもの学ぶ力を
高める

安心できる環境づ
くりを推進する

信頼される学校を
つくる

目標と情報を共有し、
組織で対応する

勤務環境改善

- 子どもと向き合う時間を大切にする
- 健康で働くための勤務形態
- お互いに補完し合う協働体制
- 保護者・地域、関係機関の学校へのサポート体制

家庭・地域・岳洋学舎で連携

- 園小中の連携 合同研修会 合同行事
岳洋型カリキュラム
- 「学びの庭」 学習支援ボランティア 地域学習
- PTA活動 あいさつ運動 教育相談
- 「岳洋学舎運営協議会」 岳洋コミュニティスクール(R6~)